

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	介護サービス計画を立案し個別援助を行っているが、それについての記録が乏しい。	介護サービス計画書に沿った援助を実施し、その援助内容を記録し評価に繋げていく。 「PDCAサイクルの徹底」	・介護サービス計画を把握し、個別援助に努める。 ・各担当責任者を明確にし、具体的な記録に努める。	6ヶ月
2	40	食事作りが職員主体となっており、入居者も交えた関わりが出来ていない。	食事に関心をもち、楽しみとなるよう、献立作成から準備、調理にも参加して頂く。	・食材や調理機器に慣れて頂くよう、下処理など食事の準備や、おやつ作りなど簡単な調理に参加して頂く。	6ヶ月
3	33	終末期のケアや看取りケアについて、具体的なマニュアルがなく、家族の理解も十分でない。	ご家族へ終末期のケア、看取りのケアについて共通認識を持って頂く。	・内部研修を重ね意識統一を図るとともに、マニュアルを作成する。 ・ご家族と面談し協力が得られるよう理解を深めていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。